I-O DATA　Wi-Fi 7 対応ルーター

取 扱 説 明 書

型番：WN-7T94XR

MANU001461

レシート・納品書は大切に保存してください

修理の際に、購入日を証明するために必要です。

はじめにお読みください

リモートメンテナンス利用規約

リモートメンテナンス機能（以下「本機能」といいます）とは、本製品のソフトウェアに更新があった場合に、自動でアップデートをする機能です。「更新」とは、株式会社アイ・オー・データ機器（以下「当社」といいます）が、自動的にソフトウェアアップデートをする必要があると判断した場合をいいます。更新がある場合は当社ホームページにてご案内いたします。なお、ソフトウェアダウンロードにより発生した通信費用はお客様のご負担となります。このことでパケット通信料超過による速度制限が発生する場合があります。

本機能では、お客様がご使用になっている製品の機器情報やネットワーク情報等の情報（以下「利用者情報」といいます）が当社のサーバーに通知されることとなります。当社および当社委託先（プロバイダ事業者や保守業者等）では、本機能で取得した利用者情報を、より適切なリモートメンテナンスおよび製品・サービスの改善・向上等のために利用いたします。当該目的のため、利用者情報を用いて、遠隔操作により製品の設定変更や再起動等をする場合もありますのでご了承ください。

利用者情報につきましては、当社プライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）および当社サービス・プライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy/idm.htm）にしたがって適切な管理をおこない、これらのプライバシーポリシーに記載された利用目的以外の用途では利用いたしません。

本機能は工場出荷時に有効になっています。本機能を必要とされない場合は、下記【無効にする方法】で本機能を無効にしてください。本機能を無効にした場合、セキュリティ上の不具合を改善するような重要なソフトウェアの更新であっても、自動的にアップデートはおこなわれませんので、お客様ご自身で定期的にソフトウェアアップデートをおこなってください。

お客様が本機能を利用する場合、本利用規約が適用されます。本利用規約は変更される場合がありますので、最新の利用規約を下記よりご参照ください。

https://www.iodata.jp/update_p.htm

【無効にする方法】

① 本製品の設定画面を開きます。

※ 設定画面の開き方は下記「詳細ガイド（Web マニュアル）について」をご覧ください。

②［システム設定］メニューを開き、［ファームウェア］タブを開きます。

③［リモートメンテナンス機能］で無効に設定してください。

セットアップ手順を動画でみる

本マニュアルのセットアップ手順を動画でもご覧いただけます。

https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-7t94xr/index.html#douga1

詳細ガイド（Web マニュアル）について

詳細ガイドでは、下記のような詳細な使い方や接続方法を紹介しています。弊社Webページからご覧ください。

- Wi-Fi設定コピー機能を使ってルーターを交換する方法
- パソコンで初期設定をおこなう方法　● 設定画面の開き方
- 各種機能の設定方法/設定画面の説明● Q&A　など

https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-7t94xr/

設定画面の開き方

本製品の設定画面は「MagicalFinder」アプリをインストールして開くことができます。設定画面では下記のような詳細な設定ができます。

- ポートの開放設定　● SSID パスワード（暗号キー）の変更
- ペアレンタルコントロールの設定　など

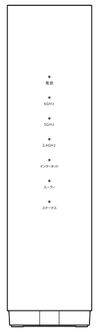
※先にセットアップ（初期設定）をしてください。（右記参照）

PC ダウンロード　**https://www.iodata.jp/r/3022**

App Store　Google Play

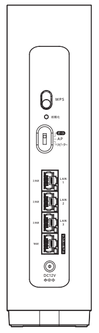
各部の名前と機能

前面



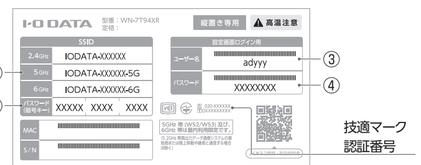
名前	状態	概要
電源	緑点灯	電源オン
	消灯	電源オフ
6GHz /5GHz /2.4GHz	緑点灯	無線 LAN 有効時（Wi-Fi 使用可能） WPS、Wi-Fi 設定コピー成功時
	緑点滅	WPS 接続設定中
	緑点滅（速）	WPS、Wi-Fi 設定コピー失敗時
	緑点滅（遅）	WPS 設定コピー実行中
	消灯	Wi-Fi 無効時
インターネット	緑点灯	インターネットに接続中
	緑点滅	IPv4アドレスの取得に失敗した状態 （IPv6 だけでインターネット接続中）
	消灯	インターネットに未接続
ルーター	緑点灯	ルーターモードで動作中
	消灯	AP モード、リピーターモードで動作中
ステータス	緑点滅	起動中、回線判別中
	橙点滅	初期化中
	橙点滅（遅）	ファームウェア更新中
	緑⇔橙点滅	AP モード時に本製品がグローバル IP アドレスを取得した状態
	消灯	起動完了

背面



名前	概要	
WPS ボタン	■ルーター /AP モード時	
	短押し（1 秒）	WPS 接続開始
	長押し（3 秒）	Wi-Fi 設定コピー機能開始
	■リピーター（中継機）モード時	
	短押し（1 秒）	親機との WPS 接続開始
	長押し（3 秒）	親機とのEasyMesh 接続開始
初期化ボタン	ステータスランプが橙点滅になるまで長押し（3 秒）すると、出荷時設定に戻すことができます。	
モード切り替えスイッチ	オート（初期設定）	ご利用環境に合わせてルーター /AP モードを自動的に切り替えます。通常、こちらでご利用ください。
	AP	アクセスポイント（ブリッジ）で動作します。上流に別のルーターやホームゲートウェイなどがある場合に設定します。
	リピーター	リピーター（中継機）モードでご利用になる際に設定します。
	※モード切り替えスイッチを切り替えた後は、本製品の電源を入れ直してください。（モードの切替方法は、「詳細ガイド（Web マニュアル）」参照）	
LAN ポート 1 ～ 3（黒）	パソコンやハブ（ローカルネットワーク側）を接続するためのポートです。(2.5G/1G/100M/10Mbps 対応)	
インターネットポート（青）	回線終端装置（モデムなど）を接続するためのポートです。	
DC12V ポート	添付の AC アダプターを接続します。	

側面



名前	概要
①SSID	本製品の SSID の初期値です。本製品に Wi-Fi 接続する際に使用します。
②パスワード（暗号キー）	本製品の暗号キーの初期値です。Wi-Fi 接続する際にパスワードやセキュリティーキー欄に入力して使用します。暗号キーは 2.4GHz/5GHz/6GHz で共通です。
③ユーザー名	本製品の設定画面を開く際に使用します。
④パスワード	

セットアップ手順（初期設定手順）

※本紙ではスマートフォンで初期設定する手順をご説明しています。
パソコンで初期設定する場合や、WPS ボタンを使用して初期設定する場合は、「詳細ガイド」（Web マニュアル）をご覧ください。

1. 設置・配線をする

【準備】

Wi-Fi ルーターの利用には、インターネット契約が必要です。
インターネットの契約が完了しており、サービスが開始されていることをご確認ください。

本製品の電源は入れずに、作業をはじめてください。

1　回線終端装置がある場合は電源を切り、約 5 分待って入れなおす

※回線終端装置とは、ONU、ホームゲートウェイ（HGW）、CATV モデムなどのことです。機種によって色や形は異なります。マンションなど、壁に LAN ポートがある環境では、本手順は不要です。

※回線終端装置に旧 Wi-Fi ルーターやパソコン等の機器がつながっている場合は、回線終端装置の電源を切り、それらの機器を取り外してください。また、その後 5 分待ってから回線終端装置の電源を入れ直してください。

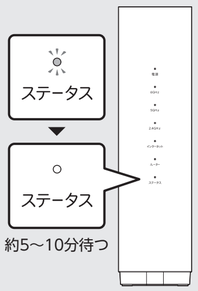
2　①モードスイッチが［オート］になっていることを確認する
②回線終端装置の LAN ポート（または壁の LAN ポート）と、本製品のインターネットポート（青色）を LAN ケーブルでつなぐ
③AC アダプターを本製品とコンセントに挿す

3　①本製品前面のステータスランプが点滅していることを確認

※インターネットの回線の自動判別が始まります。回線判別中はランプが点滅し続けます。約 5 ～ 10 分間何もせずお待ちください。

②ステータスランプが消灯したら設置完了

⇒「2.Wi-Fi 接続する」へお進みください。

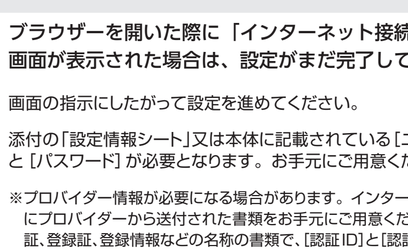


2.Wi-Fi 接続する

【準備】　添付の「設定情報シート」をご用意ください。

iPhone、iPad の場合

①カメラアプリで添付のシート上の QR コードを読む



Android 端末の場合

①［設定］⚙ から［Wi-Fi］の画面を開く

②開いた画面に表示される QR コードマーク をタップして添付のシート上の QR コードを読む

※QR コードマークがない場合は、［設定］から［Wi-Fi］の画面で本製品の SSID を選んで接続してください。

Android端末で「ネットワークにログイン」の通知が画面の上に表示された場合

通知をタップして、画面の指示に従って設定を進めてください。

3. インターネット接続確認

1　ご利用の端末が Wi-Fi につながっていることを確認する

2　ブラウザー（ など）でお好きなサイトを開き、インターネットにつながるかを確認する

インターネットにつながったら設定完了!

ブラウザーを開いた際に「インターネット接続設定」の画面が表示された場合は、設定がまだ完了していません。

画面の指示にしたがって設定を進めてください。

添付の「設定情報シート」又は本体に記載されている［ユーザー名］と［パスワード］が必要となります。お手元にご用意ください。

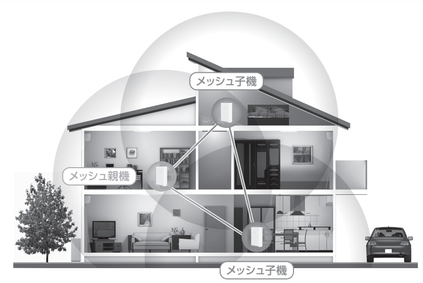
※プロバイダー情報が必要になる場合があります。インターネット契約時にプロバイダーから送付された書類をお手元にご用意ください。（会員証、登録証、登録情報などの名称の書類で、［認証 ID］と［認証パスワード］などが記載されているもの）

Wi-Fi EasyMesh™ について

本商品を複数台用意しメッシュ親機とメッシュ子機として設定することで、メッシュネットワーク通信をおこなえます。
ルーター単体では電波が届かない場所にもWi-Fiエリアを拡大できますので、家じゅうどこにいても快適にインターネットをお楽しみいただけます。

メッシュネットワーク通信をする場合は、詳細ガイドの手順をご覧ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/wn-7t94xr/index.html#mesh



安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

▼ 警告および注意表示

⚠ 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
⚠ 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

▼ 絵記号の意味

⃠	禁止
❗	指示を守る

⚠ 警告

本製品を修理・分解・改造しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

本製品の小さな部品を乳幼児の手の届くところに置かない
誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、直ちに医師にご相談ください。

故障や異常のまま、通電しない
本製品に故障や異常がある場合はコンセントから抜いてください。そのまま使うと、発火・感電・故障の原因になります。

雷が鳴り出したら本製品に触れない
感電の原因になります。

本製品の周辺に放熱を妨げるようなものを置かない
発火の原因になります。

煙がでたり変な臭いや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

AC アダプターや本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが AC アダプターや本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。
・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
・水の入ったもの（コップ、花びんなど）を上に置かないでください。
・万一、AC アダプターや本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

⚠ 警告［電源（ACアダプター・コード・プラグ）について］

AC アダプターや電源コードまたは給電ケーブルは、添付品または指定品のもの以外を使わない
電源コードから発煙したり、発火の原因になります。

AC100V（50/60Hz）以外のコンセントにつながない
発火、発熱の恐れがあります。

電源コードや AC アダプター、給電ケーブルにものをのせたり、引っ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などはしない
電源コードがよじれた状態や折り曲げた状態で使用しないでください。電源コードの芯線（電気の流れるところ）が断線したり、ショートし、発火・感電の原因になります。

ゆるいコンセントにつながない
電源プラグは、根元までしっかりと差し込んでください。根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントにはつながないでください。発熱して発火の原因になります。

電源プラグを抜くときは電源コードを引っ張らない
電源プラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張ると電源コードに傷が付き、発火や感電の原因になります。

添付の AC アダプターや電源コード、給電ケーブルは、他の機器につながない
発火や感電の原因になります。添付の AC アダプターや電源コード、給電ケーブルは、本製品専用です。

じゅうたん、スポンジ、ダンボール、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使わない
発火の原因になります。

熱器具のそばに配線しない
電源コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

コンセントまわりは定期的に掃除する
長期間電源プラグを差し込んだままのコンセントでは、つもったホコリが湿気などの影響を受けて、発火の原因になります。（トラッキング現象）
トラッキング現象防止のため、定期的に電源プラグを抜いて乾いた布で電源プラグをふき掃除してください。

煙が出たり、変な臭いや音がしたら、すぐにコンセントから電源プラグを抜く
そのまま使うと発火・感電の原因になります。

⚠ 注意

本製品を踏まない
破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

長時間にわたり一定の場所に触れ続けない
本製品を一定時間使うと、本製品が熱く感じる場合があります。長時間にわたり一定の場所に触れ続けると、低温やけどを起こすおそれがあります。

人が通行する場所に配線しない
足を引っ掛けると、けがの原因になります。

使用上のご注意

■本製品の電源を入れ直す場合は、電源を切った後、5 秒以上待ってから電源を入れてください。また、電源を入れてから 5 分間は電源を抜かないでください。

■5GHz 帯、6GHz 帯について
●5GHz 帯（W52/W53）及び、6GHz 帯は屋内利用限定です。
●5GHz 帯で使用するチャンネルは 36,40,44,48ch(W52) と 52,56,60,64ch(W53) と 100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch(W56) です。34,38,42,46ch(J52) の装置との通信はできません。
●W53（52,56,60,64ch）または W56100,104,108,112,116,120,124,128,132,136,140,144ch）を選択した場合は、法令により次のような制限事項があります。
・各チャンネルの通信開始前に、1 分間のレーダー波検出をおこないますので、その間は通信をおこなえません。
・通信中にレーダー波を検出した場合は、自動的にチャンネルを変更しますので、通信が中断されることがあります。

■おすすめの設置場所
下記の場所に設置することで家全体に Wi-Fi が届きやすくなります。
●なるべく家の中心に設置
●電波を遮るものがない見通しの良い場所に設置

■お手入れ方法
本製品についた汚れなどを落とす場合は電源コードを抜いてから、柔らかいきれいな布で軽く乾拭きしてください。
●汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
●ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー / クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。

無線 LAN 製品ご使用時におけるセキュリティに関するご注意

（お客様の権利（プライバシー保護）に関する重要な事項です!）

無線 LAN では、LAN ケーブルを使用する代わりに、電波を利用してパソコン等と無線アクセスポイント間で情報のやり取りをおこなうため、電波の届く範囲であれば自由に LAN 接続が可能であるという利点があります。
その反面、電波はある範囲内であれば障害物（壁等）を越えてすべての場所に届くため、セキュリティに関する設定をおこなっていない場合、以下のような問題が発生する可能性があります。

●通信内容を盗み見られる

悪意ある第三者が、電波を故意に傍受し、
・ID やパスワード又はクレジットカード番号等の個人情報
・メールの内容
等の通信内容を盗み見られる可能性があります。

●不正に侵入される

悪意ある第三者が、無断で個人や会社内のネットワークへアクセスし、
・個人情報や機密情報を取り出す（情報漏洩）
・特定の人物になりすまして通信し、不正な情報を流す（なりすまし）
・傍受した通信内容を書き換えて発信する（改ざん）
・コンピュータウイルスなどを流しデータやシステムを破壊する（破壊）
などの行為をされてしまう可能性があります。

本来、無線 LAN アダプターや無線アクセスポイントは、これらの問題に対応するためのセキュリティの仕組みを持っていますので、無線 LAN 製品のセキュリティに関する設定をおこなって製品を使用することで、その問題が発生する可能性は少なくなります。当社の無線 LAN 製品は出荷時状態ではセキュリティに関する設定がされていますが、無線 LAN の仕様上、特殊な方法によりセキュリティ設定が破られることもあり得ますので、ご理解の上、ご使用ください。セキュリティの設定などについてお客様ご自分で対処できない場合には、弊社サポートセンターまでお問い合わせください。当社では、お客様がセキュリティの設定をおこなわないで使用した場合の問題を充分理解した上で、お客様自身の判断と責任においてセキュリティに関する設定をおこない、製品を使用することをお奨めします。
※セキュリティ対策を施さず、あるいは、無線 LAN の仕様上やむを得ない事情によりセキュリティの問題が発生してしまった場合、株式会社アイ・オー・データ機器は、これによって生じた損害に対する責任を負いかねます。

困ったときには

Q&A、チャットで解決!

https://www.iodata.jp/support/after/tel/wifi.htm

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より 3 年間、無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、添付品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。
1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
2) 中古品でご購入された場合
3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ち込みください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。
Our company provides the service under this warranty only in Japan.

認証番号の確認方法

本製品の認証番号は設定画面に表示されます。
反対面にある【設定画面の開き方】をご覧になり、設定画面の「認証情報」をご確認ください。

アフターサービス

重要

●本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。なお5年以前であっても一部OS搭載製品において、搭載OSのサポートが終了した場合は併せて終了とさせていただきます。（保証期間内及び弊社有償保守サービス実施可能期間内の場合は除く）

●個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（https://www.iodata.jp/privacy.htm）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせ総合窓口/修理窓口

保証期間3年間

https://www.iodata.jp/support/after/tel/wifi.htm

ペイバックシステムについて

「ペイバック保証」は、ご購入後、2 週間以内に弊社サポートセンターへご相談いただいたにも関わらずネットワーク接続ができなかった場合、当社が直接、購入代金をご返金するサポートシステムです。詳細は弊社 Web ページをご覧ください。

▶ https://www.iodata.jp/payback/

【ユーザー登録はこちら】･･･https://ioportal.iodata.jp/
ユーザー登録にはシリアル番号（S/N）が必要ですので、メモしておいてください。シリアル番号（S/N）は本製品貼付のシールに印字されている 12 桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

【本製品の廃棄について】
本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【商標について】
記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【使用ソフトウェアについて】本製品には、GNU General Public License Version2. June 1991 に基づいた、ソフトウェアが含まれています。変更済み GPL 対象モジュール、GNU General Public License、及びその配布に関する条項については、以下の Web ページをご確認ください。
http://www.gnu.org/licenses/old-licenses/gpl-2.0.html
これらのソースコードで配布されるソフトウェアについては、弊社ならびにソフトウェアの著作者は一切のサポートの責を負いませんのでご了承ください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。
VCCI-B

【ご注意】
1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関る設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

よりよい商品作りのためアンケートにご協力願います。